

阿蘇大橋地区斜面防災対策 現場だより

阿蘇大橋地区において発生した大規模な斜面崩壊について、斜面上部に残る多量の不安定な土砂の崩壊による二次災害を防ぐため、緊急的な対策の調査・工事を実施しています。

工事は順調に進捗しており、1月から土留盛土工（下段）より下の作業においては、有人による作業が出来るようになりました。（※土留盛土工（上段）より上の作業は、無人化施工です）

現在、頭部工事用道路工、斜面排土工準備工等を行っております。梅雨入りの季節となりました。暑さの方も時折、夏の気温並みに上昇しております。お体にはご自愛ください。今月もどうぞ宜しくお願い致します。



阿蘇大橋地区斜面崩壊対策の進捗状況
(平成29年5月29日撮影)



全景写真（ドローンによる撮影）



土留盛土工（ドローンによる撮影）

□ 土留盛土工上段捕捉部 堆積土砂撤去状況の解説

①



降雨等により土留盛土工上段部の捕捉部(ポケット)に堆積した土砂を重機を使用して撤去します！※無人化施工で工事を行います。

②



掘った(掘削した)土砂を不整地運搬車へ積み込みを行っています。捕捉部中央に紅白色で塗装されているのは、計測用の定規です。写真上だと小さく見えますが高さが4mあります。降雨で流されて堆積した土砂が、どこまで積もったかを測る目的で設置しています。

③



重機(バックホー)にて積み込んだ土砂を仮置き場へ運びます。工用道路のため、道が凸凹したり、上り下りがあったりします。一般車両では走行できない場所では不整地運搬車が活躍します！

④



順調なペースで土砂を掘削しています。6月の梅雨入り前までに上段捕捉部に堆積した土砂を撤去する必要があります。

⑤



写真右側の黄色点線より手前側が掘削が完了した箇所です。堆積した土砂の量を断面的に見ることができます！

⑥



堆積土砂撤去完了です。これから梅雨時期を迎え、雨の多い日が続くことが予想されます。こうした出水期の対策工事も並行して行っています。

～事務局より ホットと一息～



ゴールデンウィークはどのように過ごされましたでしょうか。旅行、ショッピング、自宅でゆっくりと過ごされた方も多いかと思います。工事の方は、一部の作業では連休中も作業を行いました。「1日でも早く復興したい」という熱い思いが力の源となっています。来月もどうぞ宜しくお願い致します。

【お問い合わせ・連絡先】

(株)熊谷組 九州支店 TEL092-721-0215 担当：西尾
 (株)熊谷組 阿蘇無人化作業所 TEL096-285-4274 担当：土居

高める、つくる、そして、支える。



熊谷組